

## 展示会「世界のバリアフリー児童図書展

### —IBBY 選定バリアフリー児童図書 2017」開催のお知らせ



国立国会図書館国際子ども図書館では、平成30年8月7日(火)から8月26日(日)まで、「世界のバリアフリー児童図書展—IBBY選定バリアフリー児童図書2017」を開催します。

この展示会は、障害や、障害のある子どもへの読書推進活動について知っていただくためのものです。IBBY(国際児童図書評議会)の各国支部が推薦し、IBBY障害児図書資料センターが2017年に選定した世界21か国のバリアフリー児童図書50作品を展示します。

【お問合せ先】国立国会図書館 国際子ども図書館 企画協力課  
03-3827-2041(直通)

### バリアフリー児童図書とは？

ページをめくったり、文字を認識したり、読んで理解したりすることにバリア(障害・障壁)がある子どもも、障害のない子どもも共に楽しめるように、工夫された本のことです。

障害のある子どものための資料として一般的になじみのある視覚障害者用の点字資料の他に、

- ・特別な形態の絵本(触る絵本、布絵本)
- ・障害の有無にかかわらず読みやすい本

も展示します。また、

- ・身体障害や発達障害の子どもが登場人物で、障害に対する理解が深まる児童文学作品

もあります。

### 【開催概要】

日 時：平成30年 8月7日(火)～8月26日(日)

開館時間：9時30分～17時

休館日：8月11日、13日、15日、20日

場 所：国際子ども図書館レンガ棟3階 本のミュージアム

(東京都台東区上野公園 12-49)

入 場：無料

ホームページ：<http://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/tenji2018-02.html>

### 【展示資料一例】

全て会場で手に取ってご覧いただけます。

『Med Blikket på dyr, dokker og ballonger』 邦訳：おはなし出てこい！—視線で合図！

(ノルウェー) Diesen, Anette 文・絵 Solum forlag AS 2015

手や言葉の使えない子どもも、読み手とコミュニケーションをとりながら、楽しむことができるようになっています。

『Morgh-e Sorkh-e Pa Kootah』 邦訳：めんどりのお話 (イラン)

Eghtedari, Setareh and Dowlatabadi, Parvin 文 Badbadak Tactile Group 点訳 Badbadak Visual Arts Institute 2016

イランの布絵本です。皮、フェルト、網など、多彩な手ざわりの素材が効果的に使われ、点字もついていて、触って昔話を楽しむことができます。

『It Can't Be True』 邦訳：科学絵本：それってほんとう！？ (イギリス)

Dorling Kindersley 文・絵 Dorling Kindersley 2016

点字で説明がついているだけでなく、絵の部分も触って楽しめる科学の本です。凸凹した図を触って、地球と太陽の大きさを比較したり、ダイオウイカの目の大きさを確かめたりできるなど工夫がちりばめられています。

『あさになったので まどをあけますよ』(日本)

荒井良二 作 偕成社 2011年

朝、窓を開けて外を見る場面の繰り返しという構造、美しい絵、そして詩のような短いフレーズによって、幅広い読者が親しめる絵本になっています。

『The War that Saved my Life』 邦訳：私がいどんだ戦い 1939年 (アメリカ合衆国)

Bradley, Kimberly Brubaker 文 Dial books (Penguin) 2015

第二次世界大戦中、生まれつき足が悪く親の虐待を受けていたエイダは、戦争が始まると弟と疎開します。その過程で障害と向き合い成長・回復するエイダと周囲の人々を描いた物語です。

『Rain Reign』 邦訳：レイン：雨を抱きしめて (アメリカ合衆国)

Leavitt, Martine 文 Groundwood Books 2016

アスペルガー症候群で、こだわりが強く、父親やクラスメートとうまくいかないローズの支えは愛犬レインです。しかしある日レインがいなくなり、ローズは探しにいきますが……。

『Dépourvu』 邦訳：恵まれない (カナダ)

Grondin, Victoria Éditions Hurtubise 2016

語り手のギョーム以外は、みんな自閉症スペクトラムの世界で、ギョームは変わり者扱いされます。視点の転換によって自閉症を抱えて生きるということを理解する助けになっています。

『El Deafo』 邦訳：耳が聞こえないウサギのヒーロー (アメリカ合衆国)

Bell, Cece 文・絵 Amulet Books, Imprint of Abrams 2014

作者の子ども時代の経験をもとにした作品で、グラフィックノベルという手法で読みやすく書かれています。主人公のセスが聴力を失っていく様子が、吹き出しが次第に消えていくという形で表現されます。セスは聴力を失っても、補聴器と努力によってヒーローとして描かれます。

『Kossas minna wa 3anna』 邦訳：わたしたちがつくる、わたしたちの物語 (レバノン)

Step Together Association 文 Sharafeddine, Fatima and Barraaj, Samar Mahfouz 文字起し

Step Together Association and Yakzan, Mona 絵 Step Together Association 2015

レバノンにおける、学習障害のある子ども向けの共同プロジェクトから生まれた本です。子どもたちと、作家や画家の共同作業で作られた本は、紙の工夫や読みやすい書体によって、ディスレクシアの読者や読書をするのが困難な人にも読みやすいものになっています。

『Un hueco』 邦訳：あな (アルゼンチン) Frankel, Yael 文・絵

愛するものを亡くしたときの悲しみを描いた絵本です。魅力的なイラストレーションと、大きく読みやすい字の短い文章を用いることで、難しいテーマを発達障害のある人をはじめとする幅広い読者にとって分かりやすく描いています。